

2月 栄養課だよ！ <特大号>

～2月の行事食「節分」～



～おしながき～
 巻き寿司 いわしの塩焼き
 白菜のゆず和え 赤だし 節分豆



鬼は～外！
 福は～内！！

～2月の行事食「バレンタインデー」～



特製メニュー
 ゆかい御飯
 ミートローフとハートコロッケ
 付)パスタジェノベーゼ
 3食ピーマンのせサラダ
 パンプキンスープ
 バレンタインチョコムース



手作り
 3Dカード♪

ハート型♪



◎2月の集団栄養教室「糖尿病」◎



メニュー
 低GIちらし寿司 ヘルシー肉団子
 食物繊維たっぷり！サラダ
 ヘルシーソースグラタン
 特製♪お砂糖カットの安心デザート



今月はなんと 35 名程の患者様が参加してくださいました！！
 薬剤師の先生からも糖尿病に関するお薬について詳しいお話がありました。皆さん、大変熱心にお話を聞いておられましたよ～♪
 次回 3月22日(火)の集団教室は「脂質異常症」についてです。
 外来の患者様もご利用いただけますので、詳細は病院までお気軽にお問い合わせください♪



今飲んでいる
 お薬の特徴を
 御存じですか？



OHD教室

第2回目のHD集団教室を開催致しました！

今回も昼食には「ミールタイム」さん御協力のもと、お弁当を提供させて頂きました♪

前半は管理栄養士による「水分と塩分」についてのお話、後半は臨床工学士の先生による「日頃の透析療法について」をQ&A方式でお話し頂きました！6名の患者様それぞれが日常的に行っている工夫や努力について、気を使わずに情報交換している様子が印象的でしたo(>▽<)o



よくあるご質問



から揚げの玉子とじ弁当&減塩餃子



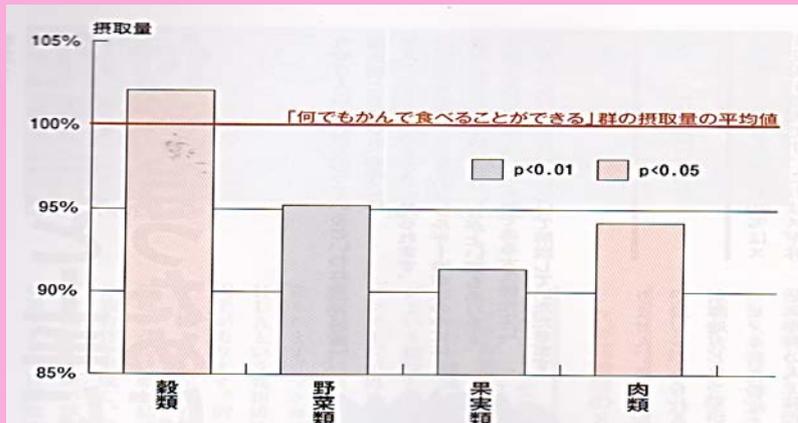
【今月のひとこと豆知識】



歯科疾患と食品・栄養摂取の関わり



歯・口が栄養摂取に影響することは古くからいわれてきました。しかし、科学的根拠を伴うようになってきたのは比較的最近で、21世紀に突入した頃から米国や英国、そして日本など各国で続々と研究成果が発表されるようになりました。その一例として、国民健康・栄養調査(2004年)の分析結果を示します。(下グラフ参照)



「咀嚼に問題がある群」の各種食品群の摂取量



「咀嚼に問題がある(何でも噛んで食べることが出来ない)」群では、野菜類・果実類・肉類などの摂取量が少なく、穀類の摂取量が多いことがわかります。これは、**咀嚼力が落ちると硬い食品は食べなくなる代わりに軟らかい穀類の摂取が増えている**ことを意味します。このような食生活が続くと、食事内容に偏りが出てきてしまい、生活習慣病等の疾患にも影響を及ぼしかねません。歯科疾患を予防することは、生活習慣病予防の対策として大変重要ということですね。

また、平成 28 年度の診療報酬改定では、入院医療における「歯科医師と連携した栄養サポートチームに対して評価を行う」といった内容が新設されています。高齢化の進展に伴い、歯科診療に対しての国のニーズも大変高まってきているということですね。

<参考文献:月刊糖尿病ライフ さかえ 2016年2月号「いつまでも健口生活」、厚生労働省 HP>



今月の栄養課



2016 JSPEN 学術集会開催中の

Nestle リソースペムパル レシピコンテストに応募しました!

ネスレから発売されている高カロリー栄養補助食品「リソースペムパル」を活用したレシピコンテストに藤田管理栄養士がアイディアレシピを応募…**結果は如何に…??**

「シブすぎる名菓 博多の男?!」



~コンセプト~

福岡県博多開催の JSPEN 年次学術集会ということで、博多土産 名菓「博多の女」を大会長田中芳明先生にて大変恐縮ながら製作させて頂きました(*^▽^*)

在宅でも作りやすいよう、生地はホットケーキミックスで玉子焼き器で焼きます。そして現在ならどこでも手に入りやすいトロミ剤で具をまとめています。甘さと触感を出すため、砂糖のシャリシャリ感を加えています。

召し上がって頂く方のお顔の画像に替えてプレゼントされても喜ばれるのではないのでしょうか♪

結果は…JSPEN の大会長でもある田中芳明先生(久留米大学病院 医療安全管理部部長)より、

レシピコンセプトが素晴らしいという評価とともに**特別賞**を頂きました!

田中先生より会場にて是非直接お会いしたいとのご連絡も頂き(こんなことあるの?!という運命的なタイミングでお会いすることが叶わず…(本当に残念です(:o:)泣…田中先生是非またお会いしたいです!)

大変嬉しい結果となりました!

田中芳明先生、本当に有難うございました!

栄養課 NEWS



栄養だより 11月号でもお知らせさせて頂きました「第31回日本静脈経腸栄養学会年次学術集会 in HAKATA」におきまして、**当院看護部より1名 栄養課より2名 筆頭演者と**して発表致しました！



JSPEN 2016 FUKUOKA 第31回 日本静脈経腸栄養学会学術集会
 The 31st Annual Meeting of Japanese Society for Parenteral and Enteral Nutrition

臨床栄養におけるリスクマネジメント
 臨床栄養の質の向上による
 各種疾病のリスクマネジメントを目指して

会期：2016年 2月 25日(木)・26日(金)
 会場：福岡国際会議場、マリンメッセ福岡、福岡国際センター、福岡サンパレス
 会長：田中 芳明 (久慈大学医学部外科学講座小児外科部門/久慈大学医学部附属病院 医療安全管理部 部長・教授)

演題テーマ：

重症褥瘡におけるリンク看護師のかかわり (筆頭演者：山口郁恵看護師 主治医：外科 龍田健 Dr.)

NST による地域連携の取組み ~多発性褥瘡患者に対し早期栄養管理を行い治癒に至った一例から~

(筆頭演者：伊藤真紀管理栄養士 主治医：整形外科 小田明彦 Dr.)

中鎖脂肪酸投与の有用性 (筆頭演者：藤田知恵管理栄養士 主治医：脳外科 土居温 Dr.)

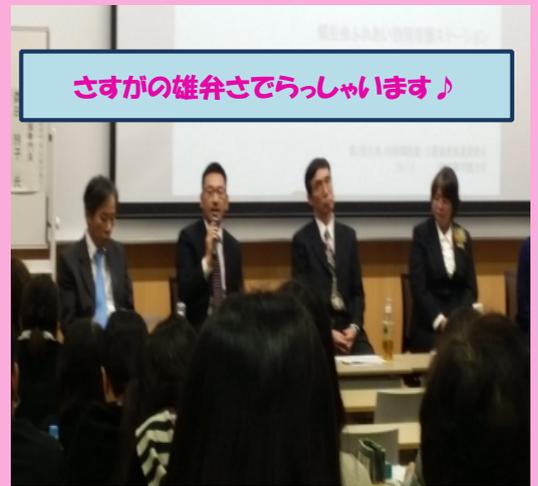




バリバリうまかよ～!

☆「在宅療養における栄養ケア事業」研修会の参加報告☆

四條畷保健所管轄地域の医療スタッフが集まり、胃瘻の是非についてパネルディスカッションが行われました。当院代表で脳外科土居Dr.がお話しされ、日頃の先生の熱い思いを拝聴できました。今後も NST 始め、地域包括ケアシステムに貢献できれば、と思います。



★四條畷 庄 HD教室★

～地域包括ケアシステムに向けて～

透析を施行されている患者様は一般の方より低栄養のリスクが高いことが報告されています。国が在宅療養への移行を進めている流れから、地域連携強化の必要性は否めません。透析栄養教室を四條畷 庄ほほえみヘルパーさん約 25 名にお越し頂き病院⇔地域との連携を図っていく記念すべき第一弾となりました。



《今月のセミナー・学会参加状況》

日付	セミナー名
2/6(土)	在宅療養における栄養ケア事業…詳細は上記栄養課 NEWS に記載
2/25(土)～26(日)	第 31 回日本静脈経腸栄養学会学術集会…詳細は上記栄養課 NEWS に記載

